

国道36号の交通安全対策の推進(大和町)

■ 現 状

大和町付近の国道36号交差点は、踏切を挟んだ道道と接続している箇所であり、幌別市街への通勤などの生活道路として、多く利用されています。

■ 課 題

国道36号沿線の交差点における車両相互の追突事故が多発しており、歩行者や通行車両にとって非常に危険であることから、地域住民はもとより国道利用者の安全を確保する必要があります。

■ 要 望 内 容

●地域住民及び国道利用者の安全確保のための交通安全対策「事故ゼロプラン」の推進




交差点直近において、事故(追突)が発生している状況である。

写真<大和町>

■ 事 業 効 果

●地域住民の生活環境の向上 ●地域住民等の安全性の確保